



奈良県感染症情報

令和 7 年 第 13 週(3 月 24 日～ 3 月 30 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 狂犬病予防接種について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	9.09	(10.26)	→	→	→	→
2	新型コロナウイルス感染症	2.45	(2.95)	↘	↘	↘	↓
3	インフルエンザ	1.62	(1.33)	→	↘	↗	↑
4	RS ウイルス感染症	1.29	(1.59)	↓	↘	↘	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	0.71	(0.59)	↘	↓	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第 13 週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 9.09 で、過去 5 週間平均数と比べて横ばいですが、発生状況としてはやや流行となっていますので、引き続き注意が必要です。冬場から春先にかけてはウイルス感染が原因となるものが多く、特にノロウイルスの報告が多く見られます。ノロウイルスの感染経路は、患者の便やおう吐物から人の手などを介して感染する場合と、感染した人が調理して汚染された食品や、加熱不十分な二枚貝などを食べたりして感染する場合があります。患者の便やおう吐物には多量のノロウイルスが含まれているので、処理するときは、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、適切な濃度の塩素系消毒剤を使いましょう。また、便やおう吐物を処理した後や、トイレの後、調理・食事の前には、流水と石けんでしっかりと手を洗いましょう。

製品の濃度	食器、カーテンなどの 消毒 や 拭き取り 200ppmの濃度の塩素液		おう吐物などの 廃棄 (袋の中で廃棄物を浸す) 1000ppmの濃度の塩素液	
	液の量	水の量	液の量	水の量
12%(一般的な業務用)	5ml	3L	25ml	3L
6%(一般的な家庭用)	10ml	3L	50ml	3L
1%	60ml	3L	300ml	3L

<https://www.mhlw.go.jp/content/000838754.pdf> (厚生労働省リフレットより)

❖ 狂犬病予防接種について ❖

狂犬病とは、狂犬病ウイルスの感染により起こる病気で、犬のみでなく、人を含むすべての哺乳類が感染します。発病すると治療はなく、神経症状を示してほぼ 100%死亡する、たいへん恐ろしい感染症です。国内においては、人は昭和 27 年、動物は昭和 31 年を最後に発生が見られなくなりましたが、今も世界中に蔓延しており、近隣諸国でも猛威をふるっています。

狂犬病予防法により、生後 91 日以上の子犬については、生涯に 1 回の飼い犬登録、毎年 1 回の狂犬病予防注射の接種、「鑑札」・「狂犬病予防注射済票」の装着等が義務づけられています。これは、人の狂犬病感染のほとんどが、感染犬に咬まれることが原因となっていることを受けて、感染源となる犬の対策を講じ、人の感染を防止するために定められたものです。飼い犬には、毎年 1 回、原則として 4 月から 6 月の間に狂犬病予防注射を接種しなければなりません。

この注射は動物病院や、市町村が行う集合注射会場で接種することができますので、お住まいの市町村の広報等でご確認ください。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 第 13 週 3 月 24 日 ~ 3 月 30 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (1.62)	14 (1.21)	14 (1.29)	11 (1.91)	10 (2.60)	6 (1.17)	
新型コロナウイルス感染症	135 (2.45)	23 (1.64)	28 (2.00)	30 (2.73)	36 (3.60)	18 (3.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	44 (1.29)	8 (0.89)	6 (0.67)	9 (1.29)	20 (3.33)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	7 (0.21)		1 (0.11)	3 (0.43)	2 (0.33)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	24 (0.71)	2 (0.22)	3 (0.33)	7 (1.00)	12 (2.00)		
感染性胃腸炎	309 (9.09)	37 (4.11)	95 (10.56)	80 (11.43)	78 (13.00)	19 (6.33)	
水痘	2 (0.06)		1 (0.11)			1 (0.33)	
手足口病	6 (0.18)			2 (0.29)	4 (0.67)		
伝染性紅斑	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)	1 (0.14)	1 (0.17)		
突発性発しん	8 (0.24)	2 (0.22)	3 (0.33)	2 (0.29)	1 (0.17)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(奈良市1) クロイツフェルト・ヤコブ病1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 水痘(入院例)1件(奈良市1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(中和1) 百日咳2件(中和2) 麻疹1件(中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	3	新型コロナウイルス感染症	23
---------	---	--------------	----

❖ 第13週のトピックス ❖

組織統合のお知らせ(国立健康危機管理研究機構HP)
<https://id-info.ihs.go.jp/information/20250401093639.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	3	1	1	5	10	2	1	1	1	11	4	5	4	2	2	3			57	2815
	女			4	1	1	3	1	1	2	2	2	7	3	2	2	2	3		1		32	2753
新型コロナウイルス感染症	男	2		4		1							7	1	3	3	8	5	9	10	10	63	1601
	女	1	2	1	4	3			1				1	1	5	5	9	14	9	9	7	72	1763
RSウイルス感染症	男	5	7	2	4	2				1			1									22	401
	女	5	6	6	1	2		1	1													22	374
咽頭結膜熱	男		1		1		2			1												5	56
	女				2																	2	35
A群溶連菌咽頭炎	男				2	1	1	4	2				3									12	232
	女			2	1	3	3		1			1			1							12	212
感染性胃腸炎	男	1	7	16	14	13	16	13	6	8	6	19	7	15								155	1819
	女	3	6	17	22	10	14	11	15	8	3	7	13	3	22							154	1560
水痘	男			1									1									2	30
	女																						32
手足口病	男			1	1	1																3	33
	女				2		1															3	19
伝染性紅斑	男						1															1	48
	女								2		1											3	48
突発性発しん	男		1	4	2																	7	47
	女				1																	1	38
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男																						2
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						14
	女																1						26
細菌性髄膜炎	男																						5
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						17
	女																						19
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						5
	女																						7

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

